

ムンデシンカプセル 100 mg

【この薬は？】

販売名	ムンデシンカプセル 100mg mundesine Capsule 100mg
一般名	フォロデシン塩酸塩 forodesine
含有量 (1カプセル中)	フォロデシン塩酸塩 113.6 mg (フォロデシンとして 100mg)

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。さらに詳しい情報として、「医薬品医療機器情報提供ホームページ」
<http://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、抗悪性腫瘍薬と呼ばれるグループに属する薬です。
- ・この薬は、プリンヌクレオシドホスホリラーゼという酵素を阻害することで、腫瘍の増殖を抑えます。
- ・この薬は次の病気と診断された人に、医療機関において処方されます。

再発又は難治性の末梢性T細胞リンパ腫

- ・この薬は、体調がよくなったと自己判断して使用を中止したり、量を加減したりすると病気が悪化することがあります。指示どおりに飲み続けることが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

○患者さんまたは家族の方は、この薬の効果や注意すべき点について十分理解できるま

で説明を受けてください。説明に同意した場合に使用が開始されます。

○次の人は、この薬を使用することはできません。

- ・ ムンデシンカプセルに含まれる成分で過去に過敏な反応を経験したことがある人

○次の人は、慎重に使う必要があります。使用する前に医師または薬剤師に教えてください。

- ・ 感染症にかかっている人
- ・ 重篤な骨髄機能低下のある人
- ・ 腎臓に障害がある人

○この薬の使用前に血液検査が行われます。

○この薬の使用により、重篤な感染症があらわれたり、悪化したりすることがあります。

B 型肝炎ウイルス、帯状疱疹ウイルスが再び活動化するおそれがあるので、この薬の使用前に肝炎ウイルスなどの感染の有無が確認され、適切な処置が行われます。

【この薬の使い方は？】

●使用量および回数

飲む量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。

通常、成人の飲む量および回数は、次のとおりです。

一回量	3 カプセル
飲む回数	1 日 2 回

- ・ 他の悪性腫瘍剤との併用における有効性および安全性は確立していません。
- ・ 腎臓に障害がある人では、使用量が減らされることがあります。
- ・ 副作用などにより、使用量が減らされたり、使用が中止されたりすることがあります。

●どのように使用するか？

- ・ コップ 1 杯程度の水またはぬるま湯で飲んでください。

●飲み忘れた場合や飲めなかった場合の対応

決して 2 回分を一度に飲まないでください。次の決められた時間に 1 回分を飲んでください。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

異常を感じたら、医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・ リンパ球減少、好中球減少、血小板減少などの骨髄抑制があらわれることがあるので、定期的に血液検査が行われます。
- ・ 重篤な感染症や日和見感染があらわれることがあり、B 型肝炎ウイルスや帯状疱疹ウイルスが再び活動化することがあります。これらの症状があらわれた場合には、ただちに医師に連絡してください。

- ・ 妊娠または妊娠している可能性がある人は医師に相談してください。
- ・ 授乳中の方は授乳を中止してください。
- ・ 他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を使用していることを医師または薬剤師に伝えてください。

副作用は？

特にご注意ください重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
<p>感染症</p> <p>かんせんしょう</p>	<p>かぜのような症状、からだがだるい、発熱、嘔吐（おうと）</p> <p>【帯状疱疹】</p> <p>水泡が帯状に生じる発疹、局所の激しい痛み、神経痛</p> <p>【帯状疱疹性髄膜炎】</p> <p>発熱、頭痛、吐き気、うなじがこわばり固くなって首を前に曲げにくい</p> <p>【サイトメガロウイルス感染】</p> <p>からだがだるい、発熱、嘔吐</p> <p>【肺炎、ニューモシスチス・イロベチイ肺炎】</p> <p>悪寒、咳、痰がでる、息切れ</p>
<p>骨髄抑制</p> <p>こつざいよくせい</p>	<p>からだがだるい、めまい、発熱、鼻血、歯ぐきの出血、息切れ、あおあざができる、出血が止まりにくい、出血しやすい</p> <p>【リンパ球減少、白血球減少、好中球減少】</p> <p>発熱、のどの痛み</p> <p>【貧血】</p> <p>からだがだるい、めまい、頭痛、耳鳴り、階段や坂を上る時の動悸（どうき）や息切れ、息切れ</p> <p>【血小板減少】</p> <p>鼻血、歯ぐきの出血、あおあざができる、皮下出血、出血が止まりにくい</p>
<p>エプスタイン・バーウイルス（EBV）関連悪性リンパ腫</p>	<p>発熱、リンパ節の腫れ、寝汗をかく、体重が減る、食欲不振</p>

えぶすたいん・ばーういるす かんれんあくせいりんばしゅ	
--------------------------------	--

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。
これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	風邪のような症状、からだがだるい、めまい、発熱、寒気、息切れ、寝汗をかく、体重が減る、悪寒
頭部	うなじがこわばり固くなって首を前に曲げにくい、頭痛
耳	耳鳴り
顔面	鼻血
口や喉	吐き気、嘔吐、歯ぐきの出血、咳、のどの痛み、痰が出る
胸部	階段や坂を上る時の動悸や息切れ、息切れ
腹部	食欲不振
皮膚	あおあざができる、皮下出血、水泡が帯状に生じる発疹
その他	出血が止まりにくい、出血しやすい、リンパ節の腫れ、関節の痛み、局所の激しい痛み、神経痛

【この薬の形は？】

販売名	ムンデシンカプセル 100 mg
形状	 硬カプセル剤
カプセルの号数	1号
大きさ	長径 19.4mm、短径 6.9mm
質量	約 326mg
色	頭部黄色、胴部淡黄色
識別コード	MKK211

【この薬に含まれているのは？】

有効成分	フロロデシン塩酸塩
添加物	結晶セルロース、ヒプロメロース、クロスカルメロースナトリウム、ステアリン酸マグネシウム カプセル本体にゼラチン、ラウリル硫酸ナトリウム、酸化チタン、黄色

三二酸化鉄を含有

【その他】

●この薬の保管方法は？

- ・ 室温（1～30℃）で、高温にならないところに保管してください。
- ・ 子どもの手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

- ・ 絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・ 余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・ 症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・ 一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：ムンディファーマ株式会社 お客様相談室

電話：0120-525-272